



☐ 3月7日(日) 場 役場裏

冬の自然を感じる学習

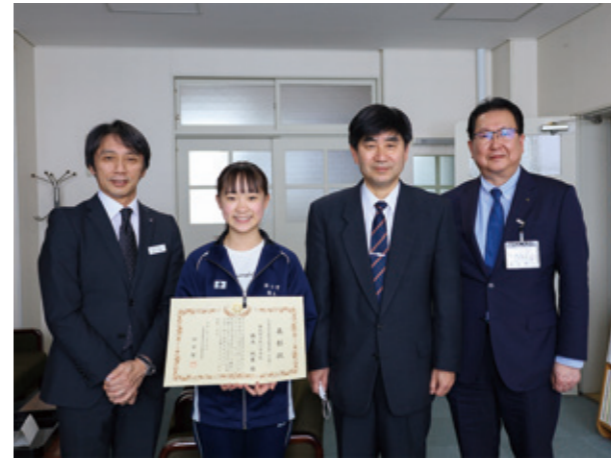
スノーシューで自然観察会が開催されました。この事業は、村の自然を生かした学習活動を実施し、親子で一緒に参加することで絆を深めてもらうことを目的として開催しています。村の自然に詳しい村在住の小俣孝範さんを講師に迎え、役場裏の森林を散策しました。シカ・キツネの足跡や木の冬芽、キノコなどを観察することができました。また、雪の妖精として人気が高いシマエナガや遠目ではありましたがオオワシの姿を確認することもでき、猿払村の自然の豊かさを感じることができました。



☐ 3月5日(金) 場 役場

長年の功績を称えて

元猿払村消防団分団長の故川谷常夫氏に対する死亡叙勲伝達式が行われ、伊藤村長からご遺族に栄典物件が手渡されました。川谷氏は、昭和39年6月から猿払村消防団に入団し、平成12年から分団長を務められるなど消防団員として41年の永きにわたり、郷土防災活動の第一線で活躍したこと功績が認められ、瑞宝単光章が授与されました。



☐ 2月19日(金) 場 拓心中学校

輝かしい功績をたたえて

拓心中学校3年生の橋本純麗さんに管内学校教育活動等表彰「北の輝き」の表彰状が、田中賢一宗谷教育局長より手渡されました。この表彰は、文化・スポーツ等の全国規模の大会で優れた実績があった児童生徒を表彰し、功績をたたえとともに、さらなる意欲の向上を目的として贈られるものです。橋本さんは、2019年に開催された第36回JPTAピアノ・オーディション地区予選北海道地区B部門に出場し、総勢40名の中から優秀賞に選ばれたことを称えられ表彰されました。



☐ 2月19日(金) 場 鬼志別小学校

給食コンクールで優秀賞を受賞

「北海道学校給食コンクール」で猿払村の給食メニューが優秀賞を受賞しました。これは、食育の推進のため、地場産品を使用した特色ある献立を全道に広め、食事内容の充実向上や多様化を図ること等を目的に行われています。鬼志別小学校3年生が社会科の授業でホタテ料理について学習し提案したレシピ「ほたてのから揚げ」を給食で提供したところ、学校給食を通して学びを深めている点などが高く評価されました。3年生に、受賞報告をすると、「やったー！」ととても喜んでいる様子でした。



☐ 3月13日(土) 場 拓心中学校

旅立ちの日～新たなステージへ～

第36回猿払村立拓心中学校卒業証書授与式が行われ、29名の生徒に卒業証書が手渡されました。卒業生代表の丹治陸さんは「私たちがここまで成長できたのは、両親、地域の方々、そして、一人ひとりに親身になって寄り添ってくれた先生のおかげです。これから先どんな壁にぶつかっても、3年間で培ったことを思い出し、必ず乗り越えていきます。」とこれまでの感謝と決意の言葉を述べました。29名の拓心中学校3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。



☐ 3月12日(金) 場 農村環境改善センター

ほっと一息！

子育て支援センターによる子育て講座「フラワーアレンジメント」が行われ、8名が参加しました。初めに、吉岡所長より「普段のストレスを癒して、ほっとする時間を過ごしてほしい。」とあいさつ。講師の林恵美子さんから、キャンドゥバスケットの作り方を教わりました。参加者は、わからない部分を積極的に質問するなどして、思い思いの作品を作りました。また、参加者同士でアドバイスをしたり、子どもの話をしたりするなど、リラックスしながら、笑顔の絶えないステキな時間を過ごしました。



☐ 3月3日(水) 場 役場

最北から全国の舞台へ

ヨーロッパ国際ピアノコンクールのオンライン審査にて、守谷碧衣さん、世永美涼さん、山田寧々さん、沖野詩月さん、宮尾環希さん、宍戸双葉さんが全国大会・地区大会への出場権の獲得を村長に報告しました。6名は、12月に行われたオンライン審査に出場。自宅で、普段と違う雰囲気での審査となりましたが、素晴らしい演奏を披露し、全国大会への出場権を獲得。3月30日に東京都で行われる全国大会と、4月6日に札幌市で行われる地区大会に出場します。



☐ 3月1日(月) 場 東宗谷農協本所

新たな体制が発足

浜頓別町、猿払村の「JAひがし宗谷」と中頓別町の「JA中頓別町」が1日付で合併し、新たな「JAひがし宗谷」が発足しました。同日、東宗谷農業協同組合本所（浜頓別町）にて発足式が開かれ、関係者約60人が出席。発足式前には理事会が開かれ、新JAの代表理事組合長に旧JAひがし宗谷組合長の佐藤裕司氏、副組合長に旧JA中頓別町組合長の姉齒義宣氏を選任、その他新役員を決めました。